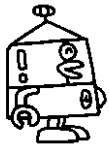


赤ちゃんは、おなかの中でどんなふうになっているの



赤ちゃんの体や手足ができてくると、体を回転させたり
手足を動かしたり、^{ようすい}羊水を飲んだり活発に動いているよ。

約0.2mmの^{らんし}卵子が、約7週間後には体内で動くようになる

お母さんの体内で卵子がお父さんの^{せいし}精子と結びついた(受精)とき、赤ちゃんが
できます。大きさ約0.2mmの卵子は、受精すると大変化を起こします。卵子は子宮
のかべにくっつき、そこにできた^{たいばん}たいばんを通して、へそ
のおから赤ちゃんに^{えいよう}栄養や^{さんそ}酸素が送られ、どんどん体が
できていきます。

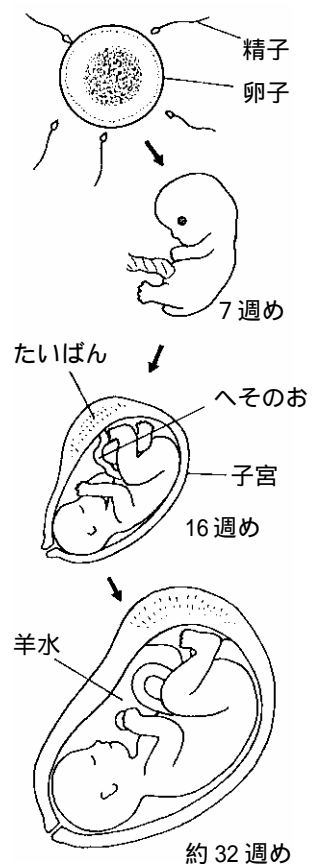
約7週めには身長が2cmぐらいいなり、目や耳ができ
手足の形もわかるようになります。このころからお母さんの
体内で動くようになり、9週めには体全体を動かすよう
になり、14週めごろには回転までできるようになります。

約4か月で、人間らしい体の形ができあがる

16週めごろには、身長は約18cmにもなり、人間らしい
体の形がほぼできあがりです。そして、手足を動かしたり、
口をぱくぱくさせたり、とても活発に動くようになります。

このころから、お母さんのおなかに手を当ててみると、
中で赤ちゃんが動いたり、中からおなかをけったりするの
がわかるようになります。

出産日が近づいてくると頭を下にしていることが多くな
ります。32週めごろには、赤ちゃんの体が大きくなってい
るため回転もできないくらいになります。そして、およそ
38週めごろ出産となり、元気な赤ちゃんが外に出てきます。



赤ちゃんの成長